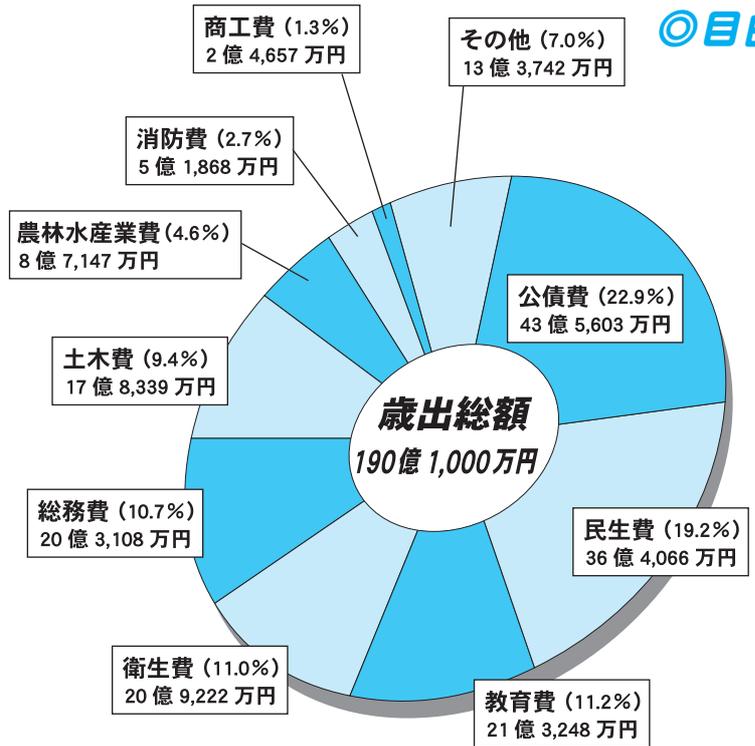


◎性質別にみる歳出予算◎

公債費	43億5,601万円	(22.9%)
人件費	31億3,636万円	(16.5%)
繰出金	26億2,075万円	(13.8%)
補助費等	21億4,009万円	(11.3%)
投資的経費	18億7,012万円	(9.8%)
物件費	18億2,805万円	(9.6%)
扶助費	16億5,628万円	(8.7%)
積立金	11億5,172万円	(6.1%)
維持補修費・出資金・その他	2億5,062万円	(1.3%)



※性質別とは、「物を買う」「道を作る」といった「どのように使うか」で分類したものの。

市に使うか」で分類したもの)にみても、最も多いのは公債費で、次いで人件費の31億3,636万円(全体の16.5%)、他会計への繰出金26億2,075万円(全体の13.8%)と続いています。

また、新たに施設(道路、学校など)を造るための経費である普通建設事業費は18億6,388万円(全体の9.8%)で、前年度比8.5%の減としました。

特別会計・企業会計

市の会計には、一般会計とは別に経理を行っている特別会計が10会計あります。

これら特別会計の合計は110億4,530万円(前年度比22.0%減)となります。

企業会計とは、独立採算制を原則とし、企業の特徴の強い事業を行う場合に設置する特別会計のことです。

養父市には、水道事業、水ノ山国際スキー場事業、農業共済事業の3企業会計があり、その合計は6億7,490万円(前年度比0.4%減)となります。

地域振興基金の創設【新規】.....11億円

地域資源循環型農業の推進【新規】.....9億26万円

地籍調査(11地区).....1億94万円

「道の駅ようか」の運営管理.....3億28万円

商工業振興条例補助金.....6億80万円

「企業支援センター」の運営.....3億00万円

商工業融資(利子補給)の継続.....1億73万円

「八鹿青深中学校」建設事業.....9億1,707万円

遠距離通学助成.....7億000万円

若者定住対策補助金.....2億610万円

- 「快適」なまちづくり**
- 資源ゴミ集団回収事業助成金.....4億00万円
 - 県民緑税による森林整備.....1億3,479万円
 - 自然保全・再生及び利活用計画策定事業【新規】.....5億86万円
 - 道整備交付金道路整備(鶴縄線ほか2路線).....8億906万円
 - 辺地対策道路整備(三谷線).....1億000万円
 - 市単独道路整備(上野小山線ほか6路線).....1億680万円
 - 河川改修(奥山川、梅ヶ谷川).....1億300万円
 - 生活バス路線対策.....9億615万円
- 「生きがい・楽しみ・誇り」の持てるまちづくり**
- 「男女共同参画センター」の運営.....1億80万円
 - 木の香るまちづくり事業・大森区集会所建築【新規】.....7億500万円
 - 第8回全国ピハホールチエロコンクール.....7億400万円
 - 西オーストラリア州カラマンダ高校との交流事業.....2億000万円
 - 地域再生推進事業(4地域)【新規】.....4億000万円
 - コミュニティ助成事業(円山台集会所建築補助、轟区除雪機購入補助、高柳下区子どもこし購入補助ほか)【新規】.....1億838万円